令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
鳥取県八頭町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	2 億 5311 万円	1059 万円
うち令和７年度　交付決定額	1 億 7965 万円（71%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	7346 万円（29%）	0 円（0%）
残額	0 円（0%）	1059 万円（100%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆八頭町生活応援商品券事業　　事業費：１億７２６５万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料費等の購入のための商品券（使用期限：令和８年６月まで）を１人あたり１万円分発行。

◆家計負担激変緩和対策緊急助成金事業　　事業費：１６５万円（R7 補正を活用）

物価高騰による家計への影響が大きい世帯に対し家計負担の軽減のため経済的助成を行うことにより、当該世帯の生活を支援する。

◆物価高騰対策八頭町デジタルポイント利用促進事業　　事業費：９９０万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける町民の生活支援及び町内経済活性化のため、食料品にも使用可能な町内限定で使用できるデジタルポイントをアプリ先行登録者に対し 1,000 ポイント（１千円分）付与する。

事業者支援

◆若桜鉄道物価高騰対策臨時支援補助金事業　　事業費：３００万円（R7 補正を活用）

ダイヤと利便性を確保しつつ持続的な運行を行い地域に必要不可欠な地域交通を維持するため、物価高騰対策等として賃金のベースアップに取り組み、運転士等の要員確保に努める鉄道事業者に対して支援を行う。

◆持続的な賃上げ・生産性向上事業者支援臨時補助金事業　　事業費：７８０万円（R7 補正を活用）

物価高騰や持続的な賃上げ等厳しい経営環境が続く中においても、生産性向上等に伴う設備投資に取り組む町内中小事業者を支援し、事業者の事業拡大と賃上げによる地域経済の好循環実現を図る。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定